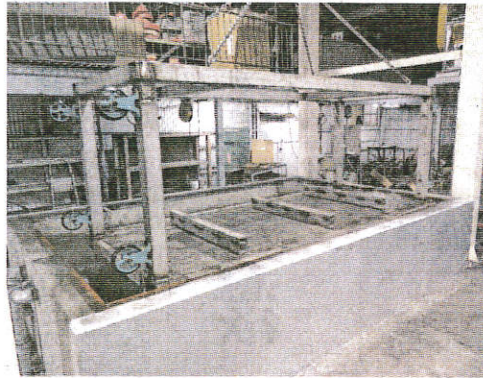


## 三芳合金工業

# 材料冷却用プール増設

### 熱処理工程を効率化

銅合金の鑄造品・鍛造品メーカーである三芳合金工業(本社・埜玉県三好町、社長・萩野源次郎氏)は、今月、本社工場の熱処理工程に冷却用プール2写真を増設した。熱処理後



の材料を急冷するため  
の設備。現行プールの  
4倍の容量があり、材  
料を素早く大量に冷や  
せることが特長。1日

当たりの熱処理サイク  
ルを増やして、効率や  
生産性を高められる。  
同社では納期対応力  
の強化や航空機・電子

機器関連な  
ど成長需要  
の捕捉に向  
けて、加熱  
炉を中心と  
する熱処理  
工程を増  
強。今回の  
プールの増  
設はその一  
環としての  
取り組みと

なる。2基目となるプ  
ールは銅に別の金属を  
溶かし込む溶体化処理  
に関する材料の急速冷  
却に使用する。

プールの深さは約4  
尺。これまで以上に大  
量の水で冷やすため、  
材料の温度を素早く均  
一に下げられることが  
ら、生産性・効率に加  
えて品質の向上にも貢  
献する。プールと併せ  
て材料を沈めるための  
クレーンも設置。冷却  
する材料を乗せるラッ  
クについては、自社材  
料の形状などに最適に  
なるよう工務課で設計  
・製作している。